

＜白根高等学校 地域との連携イベントボランティア 活動記録 2020＞◎

イベント名 能登防災会 防災訓練

日時 R2年11月1日(日) 午前9時00分から11時30分

参加者 4名

1-1 布川 裕大・松田 拓磨 2-2 近藤 綾弥 3-2 石倉 大輔

内容 防災訓練 受付(検温) 訓練参加 パック詰め補助



受付 参加者の検温



手指消毒



新聞紙でゴミ箱・スリッパ作り



AED を使っての心肺蘇生法 (4 人とも体験させていただきました)



参加者へのお土産パック詰め



お土産お渡し



＜活動を通して感じたことは？＞ ～ふりかえりシートから～

- ・ 消防団の方を招いて、AED の使い方など講習しているのは良いなあと感じた。
- ・ 年齢など関係なく、いろいろな立場の人が協力して活動することの大切さを知った。
- ・ 地域の人達との繋がりを実感することができた。
- ・ 災害時、身近にあるものでゴミ箱やスリッパを簡単に作れるとわかった。とても便利と思った。

＜今後に活かしたいことは？＞

- ・ 見知らぬ人でも声をかけて、自分のできることで役に立ちたいと思う。
- ・ 自分から手伝い出来ることを探して、積極的に行動したい。
- ・ AED の使い方を教えていただいたので、もし必要な場面があったら進んで実施したい。
- ・ 倒れている人を見たら、救助に向かいたい。

＜地域の方から＞

- ・ 高校生がキビキビと行動してくれて、とても嬉しく思いました。
- ・ 検温・消毒・お土産渡しなど、優しい声がけと態度で好感が持てました。
- ・ 最後の後片付けも積極的に手伝ってくれて、あっという間に終わりました。
- ・ おかげ様で大変助かりました。ぜひまた機会がありましたら、よろしくお願いします。